



安心して暮らせる町づくりをめざして



# 社協ひろがわ



## ご挨拶



広川町社会福祉協議会  
会長 西岡利記

平素は当会運営のため、格別のご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、長期間にわたる新型コロナウイルスの感染拡大の繰り返しにより、当会が推進してきた地域福祉活動は大きな影響を受けました。

しかしながら、5月より5類に緩和されたことに伴い、徐々にではありますが、コロナ禍においては思うように活動できなかった地域福祉事業をより一層実施し、地域力の向上を図っていきます。

また、経済的に困窮した方々に対し、民生金庫事業や生活福祉資金貸付事業、相談事業、そして福祉サービス利用援助事業等を有効に活用した支援を行い、自立支援対策の充実に取り組んでいきます。

当会は、様々な福祉課題に対応しなければならない組織として、町民の皆さんをはじめ、自治会、社会福祉関係、保健・医療・教育関係および行政機関などと協働することにより、地域福祉の問題とその解決に取り組み、住民が安心して暮らすことができる地域づくりを実現させます。

今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 役員紹介

(順不同・敬称略)



〃	監事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	理事	副会長	会長	役職名
田中歩	森下正道	檜原淳奈	金丸誠司	森一章	竹中康夫	森下秀樹	赤田修己	林功	中平光則	西岡利記	氏名

〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	評議員	役職名	
中山玲子	中澤かおる	北又あや子	大藪敦子	林友子	田中修	梶原和昌	畑啓光	橋本すみ子	辻本明人	中谷元治	名原忠信	久保田千代	福島弘子	福知子	氏名

# 令和5年度 広川町社協の主な取り組み

## 介護保険事業

### 広川町デイサービスセンター

営業時間 9:00 ~ 16:10

土・日・祝日、年末年始は休み

利用者みなさんに「ここに来て良かった」と言われるような、人間的なぬくもりのあるきめ細やかな介護を心がけ地域社会に信頼されるデイサービス事業を目指していきます。

要介護および要支援認定者以外にも日中一時支援事業（身体障害者・精神障害者・知的障害者が対象）や生きがいデイサービス事業（要介護認定調査で「自立」と認定された方が対象）も併せて実施しています。詳しくは社会福祉協議会（☎64-0866）までお問い合わせください。



デイスタッフ



調理スタッフ

### 広川町指定居宅介護支援事業所

営業時間 8:30 ~ 17:15

土・日・祝日、年末年始は休み

ケアマネージャー3名体制で運営しております。

社協の特色を生かし、親切、丁寧にご利用者および家族みなさんに接し、利用者が自立した日常生活を送るために必要なケアプランを作成します。



ケアマネージャー

## 貸付事業

### 民生金庫貸付事業

広川町に住所を有する低所得者等のみなさんに対し、生活上緊急な資金が必要である場合に、5万円を上限額として一時的に資金をお貸しします。(無利子、保証人必要)

### 生活福祉資金貸付事業

本貸付事業は、和歌山県社会福祉協議会を実施主体として、広川町社会福祉協議会が窓口となって実施しております。(低所得世帯・高齢者世帯・障害者世帯のみなさんが対象)

## 福祉サービス 利用援助事業

町内で生活を送られている判断能力が不十分な高齢者・知的障害者・精神障害者の方々が安心して地域で自立した生活が送れるようお手伝いします。

### このようなとき、お手伝いします!!

- 福祉サービスを利用したいけど、どうすればいいのかわからない……
- 福祉サービスの利用料や公共料金などの支払いができない……
- 年金をすぐに使ってしまうなど、日常的なお金の管理に不安がある……
- 役場への書類の提出など、日常生活の中で生じるいろいろな手続きがわかりにくい……
- 大事な書類をなくしてしまう不安がある……

## 認知症サポーター養成講座

認知症の方およびその家族の皆さんの応援者である認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指しています養成講座の開催を希望される方は、広川町社会福祉協議会(☎64-0866)または広川町地域包括支援センター(☎23-7724)までお問い合わせください。

## 車いすの無料貸出

広川町社会福祉協議会では、町内在住の高齢者、障害者、怪我や疾病のため一時的に車いすが必要となった方に対し、無料で車いすを貸し出しいたします。(要介護および要支援認定者は他制度優先になります。)

## 心配ごと相談

日常生活におけるどんな悩み事でもお気軽にご相談ください。社協職員または相談員が対応させていただきます。(随時受付しております。)

## 善意のご寄附ありがとうございました

### [善意銀行]

- ・[山本] 山下晃三様
- ・[井関] 鳥前直人様
- ・[和歌山市] 川合利夫様
- ・[殿] 伊藤靖様
- ・[上中野] 辻清人様

令和5年6月15日から令和5年7月18日

ご趣意を尊重し、地域福祉のため有効に役立たせていただきます。

※当会への寄附は、税制優遇措置の対象となります。個人の場合確定申告を行っていただくことにより、所得税の一部が還付されます。ご寄附いただいた方は確定申告時に「所得控除」もしくは「税額控除」のいずれかが有利な控除方法を選択することができます。

# 地域福祉事業



※新型コロナウイルスの感染状況によっては開催中止となる場合がありますのでお知りおき下さい。

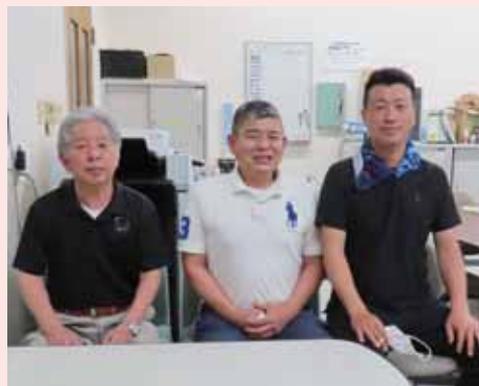


## 老人クラブ活動の推進

老人福祉大会・老人スポーツ大会・研修旅行・グラウンドゴルフ・サロン活動・児童の登下校時における見守り活動・健康ウォーキング等いつでも元気にいきいきと暮らすことができるようパワフルに活動しています。



※老人クラブへの加入を希望される方は気軽にお問い合わせください。



—事務局職員—



—老人クラブ—



## 福祉委員会活動の推進



### 【愛の日バザー】

福祉委員が中心となり、町民の皆さんからの寄附物品等を取りまとめ、11月上旬に愛の日バザー即売会の開催を予定しており、またその収益金は町内の福祉活動に対し有意義に使わせていただきます。（今年度も感染拡大予防の観点から中止。）

### 【友愛訪問】

毎年1月下旬に町内の満80歳以上の皆さんに対し、福祉委員がお土産を持参し、愛の一声を届けさせていただきます。



—愛の日バザー—



—友愛訪問—



## ボランティア活動の推進



### 【古紙回収】

広地区を対象に毎月15日午前8時よりボランティアさんにより古新聞・古雑誌等を回収しております。

### 【配食サービス】

1人暮らしや夫婦のみで暮らしている高齢者等、見守りの必要な方を対象に、毎週木曜日ボランティアさんがお弁当の配達と声かけ活動を実施しています。



—古紙回収活動—



—昨年夏のボランティア体験より—

## 夏のボランティア体験月間事業

町内の小学6年生および中学生を対象に7月末から8月上旬にかけて、ボランティア活動のきっかけづくりの一環として今年はいサービス活動を体験していただきます。

## にこにこサロン



地域の高齢者が気軽に集い、体操や工作または茶話会等をするなど和気あいあいとふれ合う場所です。サロンへの参加希望またはサロンを立ち上げたい方や関心のある方は広川町社会福祉協議会（☎64-0866）または広川町地域包括支援センター（☎23-7724）までお問い合わせください。



## 赤い羽根共同募金活動

毎年10月～12月は赤い羽根共同募金月間です。

町民の皆さん、そして町内の事業所さんや小中学校の皆さんにも協力をお願いしております。みなさんの善意で集まった募金は全額和歌山県共同募金会に送金したのち、約5割が本会に配分され、町内の福祉活動に充当させていただきます。

— 第60回 —

## 広川町老人福祉大会の開催について

第60回広川町老人福祉大会を下記のとおり開催いたします。

- 日 時：9月1日（金）午前10時から
- 場 所：広川町民体育館
- 対象者：70歳以上の方（役場から案内状をお送りします。）



9月の第3月曜日は「敬老の日」です。この日を中心として全国的にお年寄りをいたわり、長い間のご苦勞に感謝の心を捧げる催しが行われます。

当町では70歳以上の方を対象に老人福祉大会を開催いたします。

今年は4年ぶりに田川寿美さん（和歌山県出身）を中心とした歌謡ステージを繰り広げます。

楽しいひとときを過ごしていただけることと思いますので、みなさんふるってご参加ください。



## 「なぎ親睦会」 「天皇らくらくクラブ」 生き生きシニア活動顕彰贈呈決定!!

7月5日、広地区および和田地区において地域小学生の登下校の見守り活動や居場所サロン活動、その他奉仕活動等を展開している老人クラブ「なぎ親睦会」ならびに「天皇らくらくクラブ」の両クラブに対し、公益財団法人日本生命財団様における選考委員会および理事会において厳正な選考・審議の結果、上記顕彰の贈呈が決定したことを報告させていただきます。

なぎ親睦会、天皇らくらくクラブのみなさん、本当に受賞おめでとうございます。



## 南広小学校学年親子行事(6年生)に行ってきました

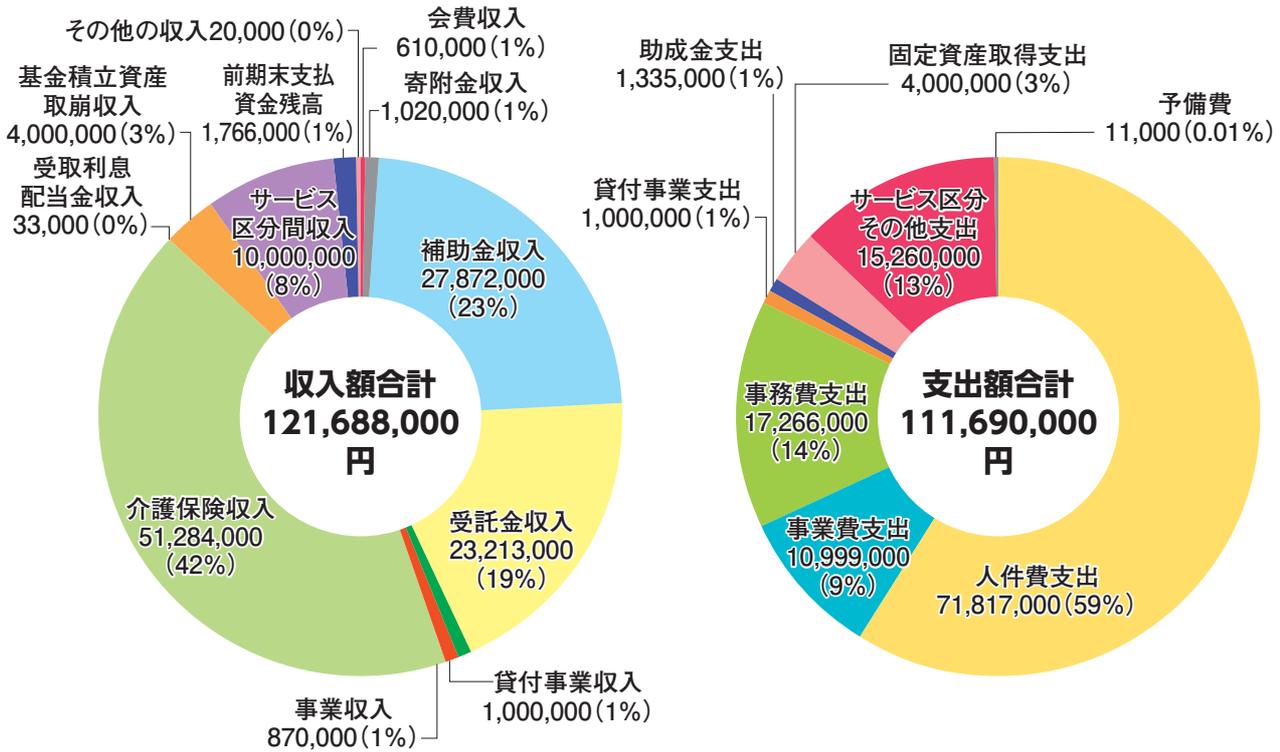
6月22日、南広小学校6年生（27名）とその保護者を対象とした学年親子行事にお邪魔させていただきました。「車椅子について学ぼう」というテーマで約1時間30分という時間があっという間に経過してしまうほど、児童・保護者のみなさんは説明に真剣に耳を傾けてくれ、また車椅子の体験も一生懸命に取り組んでおられました。

講師としてお邪魔させていただいた私たちも貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。



車椅子講座・認知症サポーター養成講座等各種講座のお問い合わせは  
広川町社会福祉協議会（☎64-0866）までお願いします。

# 令和5年度広川町社会福祉協議会 予算



# 令和4年度広川町社会福祉協議会 決算

